

Saipan

Guam

Okinawa

Japan

California
U.S.A

PREMIER HOTEL GROUP

グループ概要

- 正式グループ名 プレミアホテルグループ
- 英文グループ名 Premier Hotel Group
- グループ総売上高(2018年6月現在) 約800億円
- グループ従業員数(2018年6月現在) 約4,300人
- グループ代表 佐藤 繁
- グループ保有施設 国内23ホテル、海外9ホテル、1ゴルフ場
- 本部 ケン不動産リース株式会社
- 本部所在地 〒106-0031 東京都港区西麻布1-2-7
- 本部連絡先 03-5413-5930 (代表)
- 主な関連会社 P.H.R. Ken Micronesia, Inc.
PHR Ken Management, Inc.
PHR Korea, Ltd.
PHG TAIWAN, LTD.
株式会社ケン・コーポレーション
ケン不動産投資顧問株式会社
アール・イー・アセット・マネジメント株式会社
ケン賃貸保証サービス株式会社
株式会社ケン・ヒューマンサービス
株式会社シブヤテレビジョン
株式会社ケンメディア
株式会社プレミア・ビューティ・アンド・スパ
株式会社禅

グループホテル・施設一覧

- | | |
|---|--|
| <p>海外</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆Sheraton Laguna Guam Resort (Guam) ◆Hyatt Regency Guam (Guam) ◆Hilton Guam Resort & Spa (Guam) ◆Hotel Nikko Guam (Guam) ◆Pacific Islands Club Guam (Guam) ◆Country Club of the Pacific (Guam) ◆Aqua Resort Club Saipan (Saipan) ◆Pacific Islands Club Saipan (Saipan) ◆Lake Tahoe Resort Hotel (California) ◆Anaheim Majestic Garden Hotel (California) | <p>国内</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆プレミアホテル-TSUBAKI-札幌(北海道) ◆プレミアホテル 中島公園 札幌(北海道) ◆プレミアホテル-CABIN-札幌(北海道) ◆プレミアホテル-CABIN-旭川(北海道) ◆プレミアホテル-CABIN-帯広(北海道) ◆フォーポイントバイシェラトン函館(北海道) ◆リソル函館(北海道) ◆ホテルJALシティ青森(青森) ◆ホテルキャッスル(山形) ◆那須温泉 山楽(栃木) ◆鬼怒川温泉 山楽(栃木) ◆プレミアホテル-CABIN-新宿(東京) ◆ホテルJALシティ長野(長野) ◆プレミアホテル-CABIN-松本(長野) ◆金沢白鳥路 ホテル山楽(石川) ◆京都山科 ホテル山楽(京都) ◆プレミアホテル-CABIN-大阪(大阪) ◆神戸アロード ホテル山楽(兵庫) ◆プレミアホテル 門司港(福岡) ◆ルークプラザホテル(長崎) ◆オクマプライベートビーチ&リゾート(沖縄) ◆ハイアット リージェンシー 那覇 沖縄(沖縄) ◆リーガロイヤルグラン沖縄(沖縄) |
|---|--|

プレミアホテルグループ

〒106-0031 東京都港区西麻布1-2-7 TEL:03-5413-5930 Fax:03-5413-5932 <http://premierhotel-group.com/>



To the **Hotel**
Professional



PREMIER HOTEL GROUP

HOTEL PROFESSIONAL

世界に通用するプレミアムなホテル
40施設、12,000客室に向けて挑戦



プレミアホテルグループは現在、国内外で32ホテルを運営しております。自社独自ブランドだけではなく、Hyatt、Hilton、Sheratonをはじめとする世界有数のブランドオペレーターとも提携し、世界に通用する質の高いホテル運営を海外・国内で展開しております。

また、ホテル運営を通じて地域経済の活性化はもとより、日本のホスピタリティ産業の更なる発展、ひいては日本の観光立国化に貢献すべく、日々努力を積み重ねております。

当グループの一員となり、将来の日本のホテル産業を担っていけるような志の高い人材を求めています。

佐藤 繁

プレミアホテルグループ代表

日本のトップクラスの不動産事業と、
国内外エグゼクティブからの厚い信頼。
そのDNAを受け継ぎ、ホテルビジネスと
サービスにおいて、最上級のプレミアムを
ご提供するプロフェッショナル集団。
それが「Premier Hotel Group」です。



PREMIER HOTEL GROUP

■ ホテル紹介



海外・国内に延べ8,000室のプレミアム。

直営だからできる、人財育成、リノベーション、食材調達…ホテルの開発から運営までの全てを行うPremier Hotel Groupが提供する上質なサービスの数々。



GUAM/SAIPAN/CALIFORNIA

グアム5つ星ホテルのシェア40%を誇る。



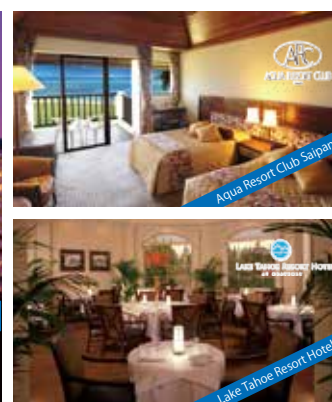
グアム・サイパンで展開する自社ブランドホテル Pacific Islands Club。グアムで最大級の規模を誇ります。グアム最大のウォーターパークリゾートで、ファミリーに大人気のホテルです。



世界有数のホテルブランド ハイアットリージェンシー。グアムで最もラグジュアリーなホテルも実は我々のグループホテルです。



既存ホテル取得後のリノベーションに力を注いでいるのがPHGの特徴。建物外観、客室内、ロビー、細部にわたってプレミアムに仕上げます。



Lake Tahoe Resort Hotel

JAPAN

北海道から沖縄まで、シティ・ビジネス・旅館と多様なホテル事業を展開。



サッポロ随一の大型シティホテル。2015年10月1日より、「プレミアホテル-TSUBAKI-札幌」としてリブランドオープン。



PHG初の自社開発ホテル。土地の取得から開発、オープン後の運営まで自社で一貫して行い、お客様からも高い評価をいただいています。



イタリア人建築家アルド・ロッシが最後に描いたホテル。2017年に大規模リニューアルを完了。



高級旅館 山楽を那須、鬼怒川で展開。自慢の温泉、懐石料理でエグゼクティブのお客様に多くのリピートをいただいております。



神戸観光の中心地・三宮に所在。イタリア料理の名店、アルボルト神戸もニューオープン。英国の息吹を感じる高級コンセプトホテルです。



旧ホテルの建てかえにより2017年4月に新規オープン。ビジネスホテルながら、ハイセンスでゆとりある空間を実現。

■ 事業紹介



世界で通用するPHG、ホテル投資・経営・運営のプロフェッショナルとして。

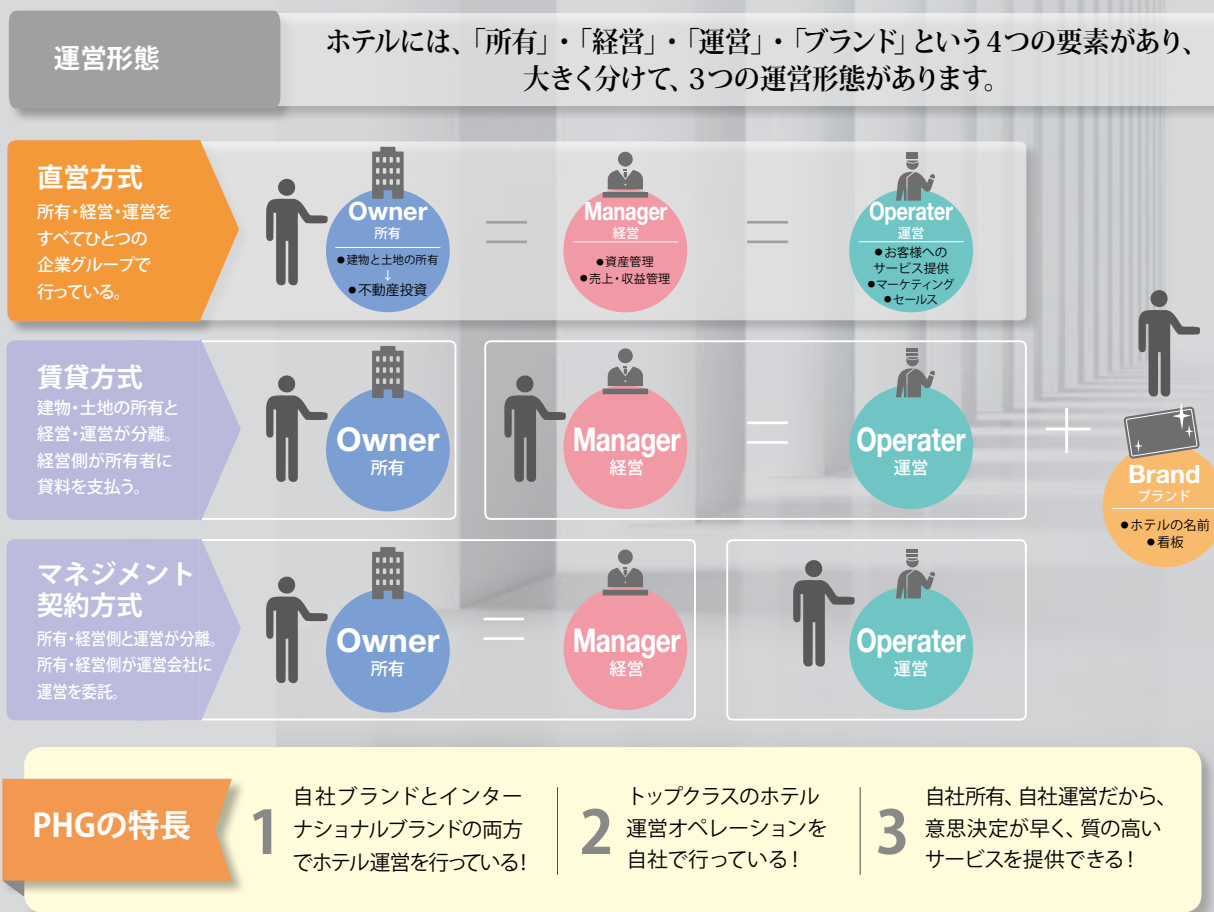
ホテルというサプライヤーの立場だからこそ、日本そして世界を舞台にダイナミックに動かせる。変えられる。

■ ブランド紹介

PHGならではのマルチブランド展開。

自社ブランドだけでなく世界有数の国際ブランドまで、トップクラスのオペレーションに携われます。

ホテル業界内で独自のポジションを築くPHGとは



PHGは、直営方式を軸とし、自社ブランドとフランチャイズブランドで、マルチブランド展開をしています。

【自社ブランド】

PHGは、近年、自社独自のブランドを積極的に展開しています。グループのDNAとも言えるホスピタリティ精神を今まで以上に注ぎ込み、グループ独自のサービス提供を目指すため、2015年には「プレミアホテル」シリーズを発表。自社ブランドを、日本を象徴する国際ブランドに成長させていきたいと考えています。

【フランチャイズ etc.】

PHGは、世界有数のホテルチェーンとのフランチャイズ契約による提携実績があり、国際ホテルチェーンとの提携によるマルチブランド展開により、集客力を高めています。このような有名ホテルチェーンがフランチャイズを認めていることは、当グループがトップクラスのホテル運営オペレーションを行っている証でもあります。

プレミアホテルグループに入社すると、これらのホテルチェーンの複数ホテルで勤務することができ、それぞれのブランドのおもてなしを経験・修得することが可能です。



新規案件が続々登場。他社と異なる様々な可能性。

海外での勤務、オープニングスタッフとしての活躍など様々な可能性に溢れているのがプレミアホテルグループ。

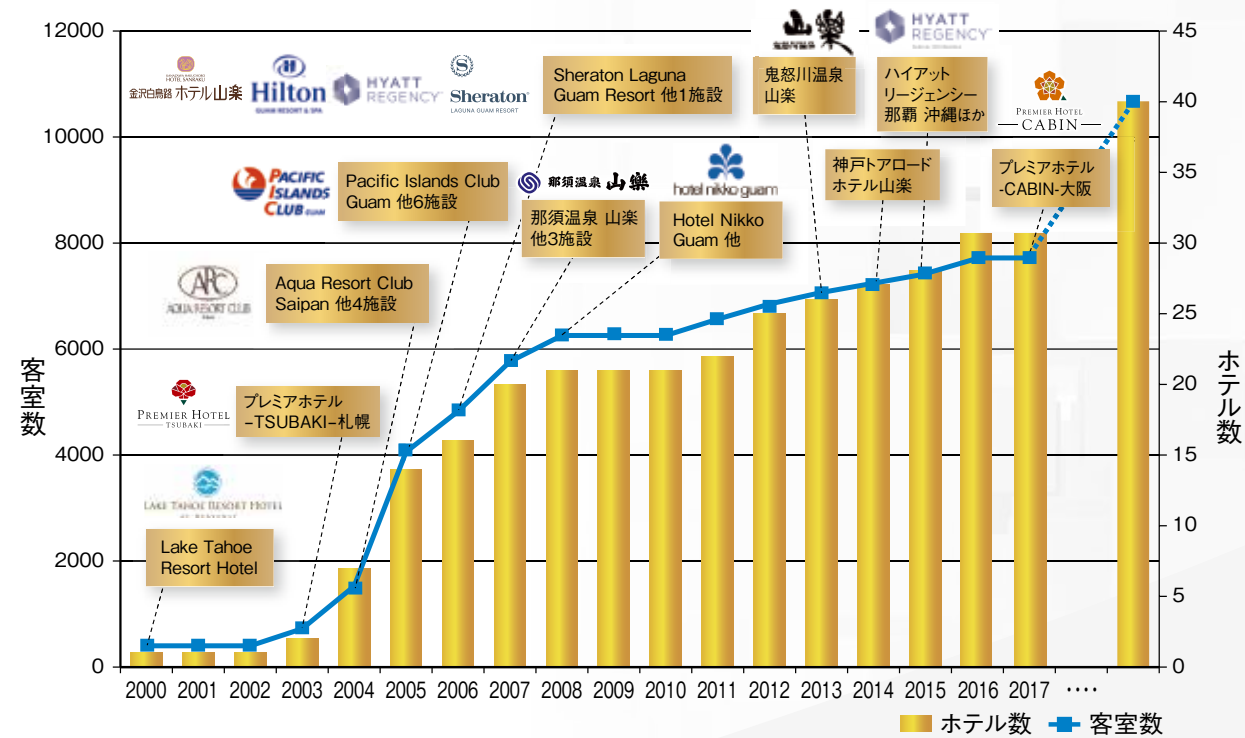


【成長中】

【新規開発】

プレミアホテルグループは、本格的にホテル事業に参入した2003年以降、急成長をとげ、10数年足らずで32もの施設の取得、開業を行ってきました。今後もこのスピードを維持し、40ホテル、総客室数12,000室を目標に事業展開を行っています。

2015年にグループとして初の新規開発ホテル「ハイアット リージェンシー 那覇 沖縄」をオープン。今後も積極的な事業展開で、次々と大型プロジェクトを予定しています。



2020年 ハイアット リージェンシー 横浜

2020年、横浜山下町にてシティホテルがオープン。ハイアットとのフランチャイズ契約を締結し、22階建ての高級ホテルが誕生します。

2019年 グアム 新規ホテル

グアム島内に5つのラグジュアリーホテルを有するプレミアホテルグループ。さらに2019年には6つ目のホテルを自社開発により新規オープン。タモン湾を一望でき、最上階に天空チャペルを設けるなど、グアムNo.1のラグジュアリーホテルを目指します。

2022年 沖縄 名城ビーチ 新規ホテル

2022年、沖縄に大型リゾートホテルがオープン。客室数が約500室、天然の砂浜を生かしたビーチ、プール、アクティビティなど、多彩な施設を備えた本格ビーチリゾートホテルの誕生です。

2023年 竣工 横浜みなとみらい21 新規ホテル

グループとして過去最大の大型プロジェクト。2万人規模の日本最大級の音楽アリーナを中心に、ホテル、オフィス、展示施設等の大型施設が2023年にオープン予定。

成長に伴い、多くのポストが生まれ、活躍するチャンスが広がっています。

to be continued.

社員インタビュー

宿泊



プレミアホテル 門司港
宿泊部 マーケティング
2015年入社

阿部 直樹



チャンスが たくさんある会社。

私は学生時代のアルバイトを含めると6つのレストランやホテルで勤務してきました。その中でホテルは部門同士(ホテルは宿泊、料飲、調理、管理など沢山の部門で構成されています)の垣根が非常に高く厚い組織の集まりであると感じていました。しかし、プレミアホテルグループはその部門の垣根を越えて、「手を上げた人」へチャンスが回ってきます。「手を上げた人」には「年齢を問わず」という前提があり、プレミアホテルグループの若手がイキイキと仕事をしている背景には、この精神が根付いているからだと思います。

大きなプレッシャー ＜ 大きな喜び

私は「プレミアホテル 門司港」の魅力公式HPや旅行予約サイトを通して伝える事で、国内外を問わず、より多くのお客様にホテルへご宿泊頂けるよう営業活動を行っております。ホテルに宿泊されるお客様の増減は、ホテル内レストランの朝食、夕食、BARの売上にも直接影響する

為、責任重大です。一人でも多くのお客様に私達のホテルを選んでいただける様に、ホテルや地域の魅力を発信しています。お客様のことを考えずに一方的に魅力の発信や客室販売を行ってしまえば、ホテル全体の収益に大きく影響しますし、常に大きなプレッシャーを感じながら取り組んでいますが、多くのお客様に受け入れられた時の喜びはそのプレッシャー以上に喜びが大きい為、苦に思ったことはありません。



建築界の巨匠アルド・ロッシによる二十世紀を代表するモニュメント

profile

2011年在学中にシェラトンラグーナグアムリゾートでインターンを経験。他のホテルでの勤務を経て、2015年にPHGに入社し、現在プレミアホテル 門司港にてマーケティングを担当。ホテルだけでなく地域の発展にも貢献していく!

料飲



プレミアホテル 中島公園 札幌
料飲宴会サービス部
2014年入社

佐々木 彩乃



喜びに繋がる素敵な仕事。

私が所属している料飲宴会サービス部は主に、宴席に合わせた料理の発注や在庫管理から始まり、お客様の希望に合わせた宴会・ミーティング・挙式等の会場設営、当日の料理や飲料の提供を担当しています。料飲部門はホテルの売上に直結する仕事に付け加え、お客様と接する時間が他のどの部門よりも長いのが特徴です。わざわざホテルを選んでお越しいただいているお客様に対しての「高いおもてなしのスキル」が問われます。年末年始などの繁忙期は1日に受けもつ宴会の数も多いですが、私の接客を通して、お客様に顔を覚えていただけたり、帰り際に笑顔で「ありがとう」と言われたりすると非常にやりがいを感じ、喜びがやる気に繋がっていく素敵な仕事です。

魅力的な環境=笑顔の素。

私がプレミアホテル中島公園札幌を選んだ理由は、大学在学中にアルバイトとして複数のホテルで働き始めたのがきっかけでした。様々なホテルで働く中、他のホテルに比べてスタッフ

の皆さんが優しく温かい雰囲気、辛い時も必ず誰かが助けてくれる環境が魅力で、入社を決意しました。今後も出来るだけ多くのお客様に笑顔で帰っていただけるように、暑い日も寒い日も、少し落ち込んでいる時も常に笑顔を絶やさず接客していきます。



設備も充実し、大小様々な宴会にも柔軟に対応できるコンベンションホール「ソレイユ」

profile

2014年にプレミアホテル 中島公園 札幌に入社。料飲宴会サービス部にて、主に料飲サービス全般を学びながら、どんな時も笑顔を絶やさず、サービスのプロとして活躍中。

婚礼



ホテルキャッスル
ウェディングプランナー
2013年入社

丹野 加奈美



「あなたがここにいるから」と 言われるスタッフに

ホテルキャッスルのウェディングプランナーとしてお客様との打ち合わせをしていく中で、意見やイメージのすれ違いも多々あり、お客様によって価値観が異なり、悩んだりすることもあります。しかし、披露宴当日、ご参列いただいたゲストの方や親御様より「素敵な結婚式だった」「最高の一日をありがとう」と嬉しいお言葉を頂いたり、披露宴の最後に新郎新婦様から「キャッスルで良かった」「担当が丹野さんで良かった」とおっしゃっていただいた時は、続けて良かったと心から思える最高の瞬間です。

一生に一度の 幸せな時間のお手伝い。

「ウェディングプランナー」という職種はお客様の挙式や披露宴の企画、受注、打ち合わせ、施行を日々行っております。夜の時間からの打ち合わせが入ってしまったら、結婚式のピーク時には帰りが遅くなってしまったり、結婚式のピーク時には帰りが遅くなってしまったり、これから結婚式を挙げる新郎新婦様はもちろんのこと、親御様やご参列いただくゲストの皆様

様の表情を楽しみにしながら日々の業務に取り組んでおります。一生に一度の幸せのお手伝いだからこそ、責任と重みはありますが、やり遂げた時の達成感は何事にも代えがたいものです。



山形のランドマークホテルとして、地元の皆様から支持され続けてきたホテルだからこそ提案出来る結婚式場。チャペル「シャルミエール」

profile

2013年にホテルキャッスルに入社。ウェディングプランナーとして数多くの新郎新婦へかけがえのない時間を演出している。やり直しが出来ない挙式は責任重大だが、その分急成長している。

宿泊



鬼怒川温泉 山楽
営業部 予約フロント課
2016年入社

中山 彩佳



営業



プレミアホテル-TSUBAKI-札幌
宴会料飲セールス部 宴会予約課
2016年入社

立蔵 雅道



宿泊



ホテルニッコーグアム(金沢白鳥路 ホテル山楽より出向)
チーフコンシェルジュ
2011年入社

笠嶋 薫



良き仲間、良き先輩達。

私がプレミアホテルグループ入社したのは就職過程を取得していく中で、介護施設で研修した際に、自分は接客業に向いていると言われたことがきっかけでした。それに加え、鬼怒川温泉 山楽が他の旅館よりも、お抹茶をたてたり、生け花をしたり、そして二部式ではない着物がユニフォームであるなど、日本の文化を十分に学べるところに魅力を感じました。しかし、実際に山楽で働いてみて一番魅力だと思ったことは、日本の文化ではなく、一緒に働く仲間たちの人柄でした。年齢差に関係なく一緒に楽しみ、また言うべき時にはきちんと教えてくれる良い先輩達の存在です。

ダイレクトに嬉しさを感じられる。

入社したばかりで、着物もぎこちない私が初めて受け持ったお客様に一生懸命おもてなしをしたところ、今では毎月必ずお越し下さるリピーターになっていただきました。私の顔を見るなり「会いに来たよ」とおっしゃっていただく瞬間は本当に嬉しいです。すべてのお客様に対してご予約の電話を受けるところから、言葉遣い等の言動一つ一つに

神経を使いながら接しています。細かいところまで目配りをしなければならない仕事ですが、自分が頑張った分だけお客様に伝わる素晴らしい仕事だと感じています。

将来は女将に!

鬼怒川温泉 山楽でフロント業務と客室係のどちらをも完璧に身に付けた上で、いずれは国内外を含めたグループ内の様々なタイプの施設で新しいことを学んでいきたいです。そして将来は、鬼怒川温泉山楽の女将としてこの山楽に戻ってきたいと思っています。



素敵な仲間たちと一緒に

profile

2016年4月鬼怒川温泉 山楽に新卒入社。営業部予約フロント課にて、旅館の顔として活躍中。繁忙期には接客係として客室も担当し、一人二役をこなす。

宴会成功への懸け橋。

私は現在、プレミアホテル-TSUBAKI-札幌の宴会料飲セールス部門で宴会予約業務を行っています。主に機材や料理の発注や、会場で使う看板や席札・入り口前の行灯・メニューカードなどの宴会備品、宴会のタイムスケジュールや会場レイアウト作成を行っています。セールス担当者が受注した宴会の当日まで、ホテル内の部門間の懸け橋となり、物事が円滑に進むように心がけて取り組んでいます。ホテルが企画するイベントでは、企画運営はもちろん、SNSなどをを用いた宣伝活動、チケットなどの管理も全て私たち予約課で行っています。

経験が積みやすい環境。

私がPHGに最初に入社したと思った理由は、説明会の時に配られたパンフレットの社員紹介の欄に「若いうちから大きな規模の仕事を任せられる環境」と書いてあるのを見て、この職場なら若いうちから色々なことを経験できるのではないかと感じたからです。実際に入社し、若いうちから宴会予約の仕事をする事によって、初めのうちは分からない事ばかりですが、先

輩のプロセスを見ながら仕事ができても勉強になります。また、総支配人はじめ各部門の上司の方々と常に関わりながら仕事をする事で自分が成長しているのを実感できています。今は、早く自分がメイン担当となる宴会を成功に導き、「あなたがいるからここでやる」とお客様に言っていただけるようになりたいです。将来的には宴会予約のみならず、すべての部門で経験を積み、どこでも活躍できる一流のホテルマンになりたいと思います。



カジュアルな中にも落ち着きのある空間が魅力の宴会場「シャルミエール」

profile

2016年にプレミアホテル-TSUBAKI-札幌に入社。ホテル宴会料飲セールス部宴会予約課にて日々経験を積んでいる。先輩社員から日々学び、今後は料飲部門のみならず他部門との連携を強化していく立役者に。

地元金沢から海外ホテルへ。自分の可能性が広がる会社。

「人を喜ばせる仕事がしたい!」「究極のホスピタリティを磨き発揮できるのはホテル業界だ!」と思い、金沢白鳥路 ホテル山楽に就職しました。スタッフは皆志が高く、お互い切磋琢磨し、よりよいホテルづくりについて日々考えています。プレミアホテルグループはグループホテル間でもブランドという枠を超えて交流を行っており、自分の仕事の幅や可能性が広がる環境があります。自分も新しい環境で挑戦したいと思っていた矢先、グアム勤務のグループ内公募が行われました。私はここぞと手を上げ、現在はホテルニッコーグアムで、ホテルの顔であるフロントデスクでコンシェルジュとして勤務しています。主に日本からのVIP、リピーターやクラブフロアのお客様のチェックイン/チェックアウトはもちろんのこと、レストラン手配や観光案内等、お客様の滞在中のご要望にお応えすべく、全力を尽くしています。

お客様、現地スタッフに学び、励まされる。

帰国後のお客様から頂いたご意見やアンケートへ

の返信も行っているのですが、名指しでお褒めの言葉を頂いたときは本当に嬉しくて、やりがいを感じます。仕事でミスをした時、お客様の温かいお言葉一つで辛さも吹っ飛びます。海外勤務では問題が発生した際に、現地スタッフと英語でのやり取りで意見をぶつけ合うなど、仕事を遂行していく上で日本に比べて難しいこともありますが、お互いの価値観や文化の違いをしっかりと理解し、お互いを尊重しながらチームとして働くことで問題解決に努めています。

レアな人材になりたい!

海外経験を活かして今より一層柔軟な対応や豊かな発想が出来るようになり、一つの分野にこだわらずに様々な経験を積みそれぞれの分野を極めてプロを目指していきたいと思っています。将来的には多様な経験を掛け合わせ、国内外問わず活躍できるグループでも希少な人材になりたいです。

profile

2011年に金沢白鳥路 ホテル山楽へ入社。フロント、WEBマーケティング業務を担当。グループ内公募へ応募し2016年2月よりホテルニッコーグアムのチーフコンシェルジュとして勤務。現地スタッフとサービス向上のため日々奮闘中。

総支配人



PREMIER HOTEL GROUP
P.H.R. Management Inc
代表取締役社長
2001年入社

柳澤 建



総支配人(GM)の仕事は経営全て。

私は現在、米国カリフォルニア州のホテル運営会社であるP.H.R. Management Inc.の代表取締役社長として、「レイクタホリゾート ホテル」「アナハイム マジェスティック ガーデン ホテル」の2人のGMをサポートしつつ、二つのホテルを経営の立場から見えています。

現職に就く前はPICグアムのGMとしてグアムに駐在していました。**GMの仕事は経営全て。**中でも最も重要なことが「人」と「売上」。大規模ホテルともなれば、1つのホテルで従業員は数百人にもなる。そのトップということは、**GMは実質「社長」と変わらない。**それだけの規模の組織をまとめることは大変です。核となるメンバーに会社の方針、自分の思いを伝え、従業員がやりがいを感じる環境づくりを心掛けています。そのなかでホテルを任せられた責任者としては、利益を出すことも重要な目的です。そのために5年後、10年後の経済状況を鑑みること。マクロな視点、ミクロな視点、そしてトレンドと、**マネジメントからマーケティングまで考えるべきことはたくさんあり、日々様々なことにアンテナを張っていないとダメ**です。

任せて、守る。器の大きい会社。

『任せる』というのが、当社のスタンス。ただし、上手くいかなかった時、失敗した時は会社が守ってくれる。海外事業を展開しているけれど、外資系企業のように『責任をとって辞める』ということはなく、日本人気質な部分も持ち合わせています。**『任せる・挑戦させる』環境であり、かつ『守ってくれる』。**だから、スケールの大きい仕事にも前向きにどっしり構えて取り組みます。私自身も、これからは挑戦する姿勢を忘れることなく仕事に取り組んでいきたいと思っています。

profile

2001年、新卒で入社。ホテル事業部の立ち上げ期から開発担当として活躍し、その後、グアムホテル統括会社(P.H.R. Ken Micronesia, Inc.)にて、ホテル運営をサポート。2011年から、PICグアムの総支配人に就任し、同ホテルの業績を好転させる。2015年6月からは、カリフォルニアのホテルを統括するP.H.R. Management Inc.の代表取締役社長に就任。

総支配人



金沢白鳥路 ホテル山楽
金沢白鳥路ホテル山楽
総支配人(General Manager)
2005年入社

北谷 公人



スタッフ・お客様のことを常に考える。

GM宛には、社内各セクションやお客様より、CS向上、ES向上、業務改善の様々な要望がアンケートや提案事項として毎日入ってきます。それらを部門別に箇条書きに直して仕分けを行い、**優先順位を付けて改善プランの実行**を行っています。またスタッフとは、年2回実施の定期的なインタビュー以外に、積極的に普段の会話の機会を持つようにしています。個人のモチベーションを高める工夫と、適材適所の人材配置を常に心がけています。

マイナスをプラスに転じる。

お客様に対して「大正ロマン」の「しつらえ」にこだわったロビー・客室の体感と、スタッフが創意工夫したサービスと料理を提供することで、非日常の贅沢を体験し喜んでいただける事。これが私の大きなやりがいです。大変な事は、期待に沿えなかった場合のクレームへの対応。**工夫により解決を図る事により、マイナス部分を逆にプラスに転じさせる事を大きなビジネス・チャンス**として受け止めています。

山楽ブランド・金沢の魅力の世界にアピール!

GMとして心掛けていることは、①お客様に積極的に声をかけ、様々な情報やヒントを頂く②お取引先には謙虚に接し、より良い商品納入の取引を行う③スタッフに対しては多少の短所に目をつむり、長所を伸ばして成長してもらうことです。**結果として顧客満足度を向上させる事につながり、山楽ブランドのリピート率を高められれば**と考えています。また金沢市内は、イベントが年90回(春18夏27秋29冬16回)と季節を問わず多数実施されています。時間が許す限り、スタッフと一緒に見学・参加しています。今後は、海外からのお客様の飛躍的な上昇が見込まれますので、是非多くの方に、山楽ブランド・金沢の良さを知っていただきたいです。

profile

2005年7月PHGに入社。ノホテル札幌(現プレミアホテル中島公園 札幌)で、料飲部レストランサービスの副支配人、支配人、料飲・管理・調理担当の副総支配人、ホテル全体の総支配人代行を歴任。2015年5月より金沢白鳥路 ホテル山楽の総支配人に就任。ホテルの業績アップに貢献、グループ全体での更なる活躍が期待されている。

総料理長(調理)



HYATT REGENCY
ハイアット リージェンシー 那覇 沖縄
リーガロイヤルグラン沖縄
総料理長
2012年入社

小松 知博



新しいホテルのレストランを作り上げる。

現在は総料理長として、2015年に新規開業したハイアット リージェンシー 那覇 沖縄の料飲・調理に関わる運営を任されています。新規開業を迎えるにあたり、具体的には、**人材の採用(の面接)から厨房機材・調理備品の調達、食材・食器の選択、提供するメニューの考案など、**様々なテーマに取り組みました。今まで国内外のホテルで30年弱、調理師の経験を積み、今回のようなホテルの新規開業に携わったのは6回目。現在は、2017年5月に開業したプレミアホテル-CABIN-大阪の支援や、2017年3月よりPHGに加わった、リーガロイヤルグラン沖縄の総料理長として、他のグループホテルの運営にも携わっています。**マニュアルにはない新しい試みを、自分なりに実現していきたい**と思っています。

これまでにない斬新なサービス提供を。

今までの沖縄にはない、斬新でハイクオリティなサービスを提供するレストランを仲間と共に創り上げていきたいです。シャープかつ清潔感のあるデザイン、の食器や、高級感あふれるインテリア。メインダ

イニングはイタリアンとフレンチをフュージョンし、斬新な形でお届けするなど沖縄に新しい風を吹き込んでいきたいです。サービス面で私が特にこだわっているのは、**調理師という立場でもお客様へのおもてなしを欠かさない姿勢**です。調理だけでなく、お客様との会話の引き出しや歩き方まで、自分を磨いていく必要があります。さすがだと評価いただけるような調理師たちの育成を行ってきたいです。

風通しが良く、若手が活躍。

PHGの特徴は、**事業展開や物事の決断がとてもスピーディーなこと。**物事がすぐに進み、風通しもとても良く感じます。また、**若手が非常に活躍できる風土**が整っていると感じています。新しい沖縄のホテルでも、若くて勢いのある調理師が集っており、皆の個性を生かしながら上手く、纏め上げていきたいです。

profile

2012年12月PHGに入社し、ホテルニッコウグアム副総料理長として2年間の海外勤務。沖縄の新規開業に際し、ハイアット リージェンシー 那覇 沖縄の総料理長に就任。現在は沖縄地区全体のレストラン運営を統括する。